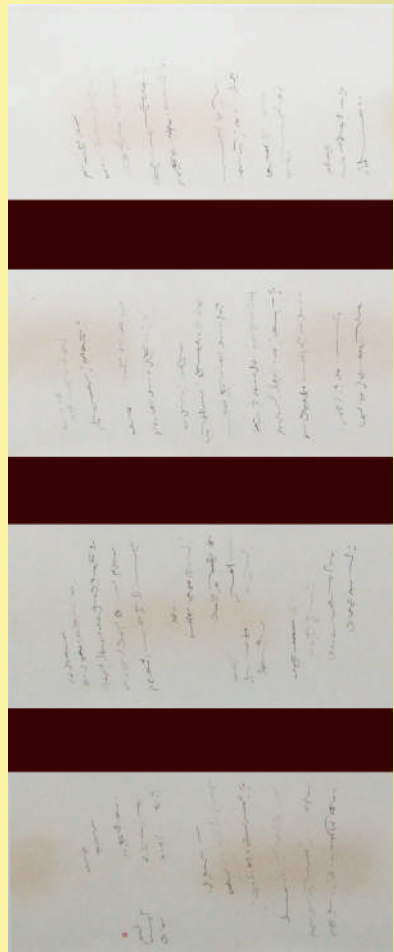
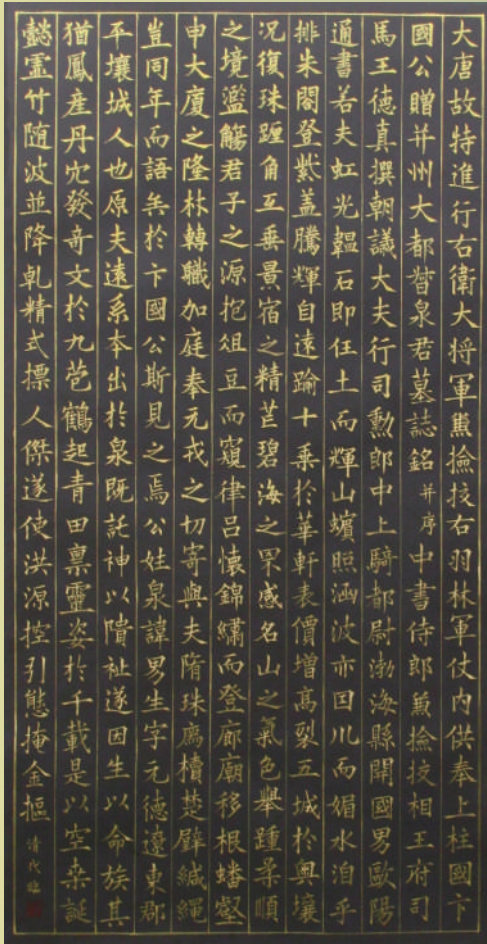
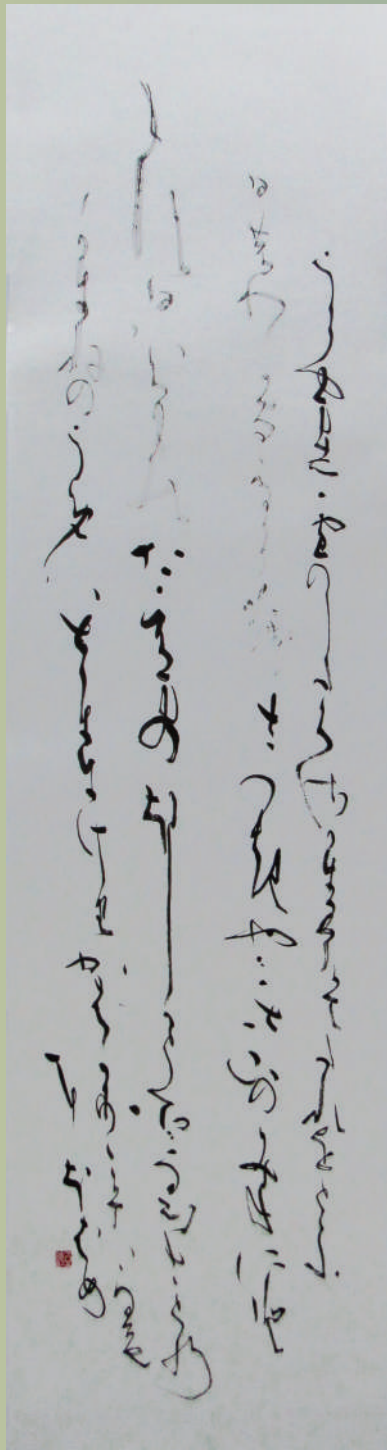




『新古今和歌集より』
2年 安田美結（峰山中）



『臨 泉男生墓誌銘』
3年 佐々木清代（橋立中）



『千載和歌集より』
3年 室澤亜紗（栗田中）



『つなぐもの』3年 安達希唯（江陽中）



『落ち葉としゃぼん玉と中村と。』3年 一色紗那（橋立中）



『帰り道』2年 今林和子（宮津中）



宮津天橋高等学校

天橋芸術祭 2023

第47回全国高等学校総合文化祭 かごしま総文2023 美術部 出品作品



「influence」3年 野村心虹（栗田中）

令和6年 2月
9（金） 9:00 - 17:00
10（土） 9:00 - 17:00
11（日） 9:00 - 15:00

内容

【展示】

書道授業・美術授業作品（両学舎）
建築科授業作品（宮津学舎）
書道部・美術部作品（両学舎）
写真部・建築研究部作品（宮津学舎）

【発表】

音楽授業選択者（宮津学舎）
吹奏楽部（両学舎）
合唱部・茶道部（加悦谷学舎）
琴部（宮津学舎）



宮津市民体育館

〒626-0012 京都府宮津市浜町 3000

宮津天橋高等学校 ホームページ
<http://www.kyoto-be.ne.jp/miyazutenkyou-hs/mt/>



御挨拶 ～天橋芸術祭 2023 によせて～

宮津天橋高等学校 校長 深田 聡

京都府立宮津天橋高校は開校4年目を迎え、文科系及び体育系の部活動では学舎制導入以前にも増して活気があり、大きな成果を挙げております。その文科系部活動や授業等の教育活動を多くの方々にご覧いただく機会のひとつとして、今年度も「天橋芸術祭」を実施し、両学舎の令和5年度1年間の芸術活動等の成果を発表・展示することとしました。これまでの両学舎芸術展の伝統を引継ぐとともに、両学舎生徒がいっしょに新しい第一歩を踏み出す取組を是非御覧ください。

「天橋芸術祭」は音楽、美術、書道の授業選択者はもちろんのこと、美術部、書道部、吹奏楽部、合唱部、写真部、琴部、茶道部、建築科で活動している生徒も発表・展示いたします。コロナ禍で活動に制限があった昨年度とは異なり、今年度5月からはコロナ禍以前の活動を再開し、作品に打ち込む時間を持てるようになりました。しかし、先輩から後輩に受け継がれる「見えない伝統の力」は回復できておりません。是非とも卒業生、地域社会の皆様方から宮津天橋生に良きアドバイスをいただくことで、その見えない伝統の力を復活できましたら幸甚です。

なお、天橋芸術祭を牽引する美術部・書道部・写真部の生徒たちは、今年度の全国高等学校総合文化祭（全総文）鹿児島大会で、美術部1名、書道部4名、写真部3名が出品し、全国各地から集まった作品に触れ、見聞を広げるとともに、感性に磨きがかかる貴重な機会を得ました。また、近総文三重大会には美術部1名、書道部4名、写真部2名が出品、京総文においては、美術部で優秀賞2名、書道部で優秀賞1名でした。そして写真部では、全日本モノクロ写真展で入選1名、京都現代写真作家展に4名が展示されました。

さらに、次年度の近総文福井大会に美術部1名、写真部1名、全総文岐阜大会に書道部3名が京都府代表として出品が決定しております。

これもひとえに保護者や地域社会の皆様方の御支援のおかげであると感謝しております。芸術作品は、多くの方々へ実際の作品を鑑賞いただいて初めて完成するものです。この天橋芸術祭が、生徒たちの作品や活動に込めた思いや情熱をお伝えする一助となれば幸いです。

本日は寒さ厳しい中、御多忙中にもかかわらず御来場いただき、誠にありがとうございます。どうぞ、ごゆっくりお楽しみください。

宮津天橋高等学校PTA会長 井崎洋之

皆様、本日は「天橋芸術祭」に御来場いただき、ありがとうございます。
昨年度から全生徒が宮津天橋高等学校の生徒となり、本年度より両学舎合同で「天橋芸術祭」として開催することとなりました。本校の芸術活動については、多くの作品が、京都府、近畿、全国大会で入賞しているレベルの高さはもちろんのこと、もうひとつ、素晴らしい特色があると思っています。それは、地域に活力を届けていることです。

各文化部においては、各種イベントへの出演依頼を受け、期待値をはるかに超えるパフォーマンスを見せてくれています。また、建築科寄贈のままごとハウスは多くの子どもたちの笑顔につながっています。今年度は、美術部が「患者さんをはじめ、見る人の心を和ませたい」という想いを込めたホスピタルアートを制作し、京都府立医科大学附属北部医療センターに掲示されました。これらは全て地域の皆様の御協力あってのことですが、本校において、「地域とともにある芸術活動&ものづくり」が展開されていることを誇りに感じています。

さらに、この芸術祭は、芸術科選択者による制作・発表が中心です。体育系のクラブに所属している生徒の作品も多く、普段とは異なる一面を知ることができることも見どころのひとつです。

「人は道によって尊し」という言葉があります。自分の興味関心のあることに真剣に打ち込むことは尊いことだという意味です。そして、真剣に打ち込んでいる子は、そのことに関しては大人に負けない能力を持っているという意味も含まれています。

御来場の皆様には、ぜひ、作品や発表の鑑賞を通じて、生徒の想いや才能の輝きを感じていただき、心豊かな時間にしていただければ幸いです。

最後に、今後とも本校の文化芸術活動へご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、本芸術祭を開催するにあたり、御支援、御協力をいただきました皆様に心から感謝申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

芸術科 授業解説

音楽解説

1年生:音楽理論を学びながら読譜力を身に付け、ボディパーカッションの演奏や音楽制作アプリを使った創作の活動を通して表現方法を学習しました。
2年生:芸術音楽鑑賞を通して音楽的な見方や価値観について学びました。またピアノ演奏に取り組み、音楽理論と実技を結び付けて学びを深めました。
3年生:鑑賞の活動を通して意図を比較することで芸術とエンタメについて考察しました。ギターの弾き語り演奏に取り組み、音楽理論と実技を結び付けて学習しました。
(加悦谷学舎)

1年生:イタリア歌曲・ドイツ歌曲などの歌唱のほか、ボディパーカッションの演奏・創作にも取り組みました。また合唱・ギター演奏など様々な活動を通して音楽の基礎、表現について学びました。
2年生:和音の種類・構造を学び、ギターやピアノで演奏をすることで実際に耳で聴き、感じ取り、音楽の表現を深める手段を学びました。またサウンドロゴの創作にも取り組み、丹後・宮津をアピールする作品が多数出来上がりました。
3年生:ギターの弾き語りに取り組みました。曲の良さを生かすための奏法を学び研究することで、より演奏を深めることができました。
(宮津学舎)

美術解説

1年生:年度最初の基礎課題では、物を立体的に捉えたり色彩の仕組みを理解したりと、美術の基本的な能力を養いました。その力を活かし、身の回りの自分のときめく場面や風景を見つけ、自分なりのテーマを設定し、絵の具表現を工夫しながら油絵にしました。
2年生:住んでいる地域の特徴を捉え、良さを「地域ブランド」として表現するためのカードを作成しました。見やすいイメージを伝えるためのデザインを学びました。2学期には心惹かれるお気に入りの作品を鑑賞し主題や要素を取り入れたオマージュ作品の油絵を制作しました。
※オマージュ…影響を受けた芸術家・作曲家・作家などに捧げる敬意や尊敬、称賛。また、その敬意
3年生:宮津学舎では校内に置く美術作品として、空間も含めてひとつのテーマとなるよう立体作品を作り上げました。加悦谷学舎では、今の自分を表すハイライトデッサンとして、黒画用紙に白い鉛筆で自分の体の一部を表しました。2学期からは、両学舎で最後の卒業制作として、題材からコンセプト、計画に至るまですべて自分たちで決めた作品制作を行いました。それぞれに個性と工夫が表れる作品となりました。

書道解説

1年生:高校に入学し、「書写、習字」から芸術科「書道」に変わりました。古典の臨書や篆刻、漢字仮名交じりの書の創作を経験し、半切1／2のサイズの紙に初めての作品を制作しました。書くのも、裏打ちや軸装も1年生にとっては初めての経験です。自分の書きたいものに果敢に挑戦し、作品に仕上げました。制作を通して、「集中力」や「根気」、「観ること」の大切さについても理解が深まり、成長の跡が見られます。
2年生:昨年の制作経験を生かし、さらに上のレベルを目指して制作に取り組みました。半切作品の他、自作の川柳カレンダーにも挑戦しました。見る力や応用力が高まり、見ごたえのある作品も書けるようになりました。
3年生:3年間の集大成として、全紙1／2作品と表札の2作に取り組みました。表札は飾る建物のデザインも創造しながら作者の持ち味がよく表れた好感の持てる作品に仕上がりました。全紙作品は今までの高校生活の集大成の意気込みで各自の持ち味を存分に発揮した作品です。3年間芸術を通して学んだことを生かしてそれぞれの進む道で大いに活躍して欲しいです。

内容

展示

書道授業・美術授業作品（両学舎）
建築科授業作品（宮津学舎）
書道部・美術部作品（両学舎）
写真部・建築研究部作品（宮津学舎）

発表

音楽授業選択者（宮津学舎）
吹奏楽部（両学舎）
合唱部・茶道部（加悦谷学舎）
琴部（宮津学舎）

Program

10日(土)	11日(日)
午前の部	茶道部による呈茶
10:00 琴部	9:30～14:30
10:20 選択音楽	※当日受付にて
11:00 吹奏楽部	整理券を配布します。
午後の部	
13:30 合唱部	
14:00 吹奏楽部	